※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3037

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	COMET　English Communication Ⅰ（数研出版）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年次の英語コミュニケーションⅠの授業では、１年次に引き続き、英語の語彙や文法について、基本的なことから学んでいきます。
・学習を進めていくなかで聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を行い、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力の素地を作ることを目標とします。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。	・基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。 ・日常生活で使われる簡単で短い文章の内容を理解することができる。	・基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りすることができる。	・前もって準備をした上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	・例を見ずに自分についての基本的な情報を書くことができる。 ・基本的な語や表現を用いて、身近なことについて箇条書きで複数の文を書くことができる。

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの基本的な知識を身につけているとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの簡単な活動において適切に活用できる技能を身につけている。	・取り扱われているテーマについて、文章の概要や要点を理解している。また、取り扱われている題材について、自分の意見や考えを適切に表現している。	・外国語と自らの生活との関わりに気づき、英語を身近なものと捉えようとする。 ・外国の言語や文化に対する興味を持ち、わからないことは自分で調べるなどして、積極的に学習を進めようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	１年次の学習内容の復習 Lesson7 “High School Aquarium” （現在完了形）	聞くこと	a: 時制を意識して英文の意味を理解することができる。 b: 学校紹介に関する対話を聞き、概要を把握している。 c: 学校紹介に関する対話を聞き、概要を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 教科書の本文の内容を理解するために必要な語彙や文法の知識を身に付けている。 b: 部活動などの学校生活について書かれた英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えている。 c: 部活動などの学校生活について書かれた英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: １年次に学習した文法項目や表現の用法、現在完了形の用法を理解している。 b: 自分たちの学校について、自身の経験などを含めた英語で発表することができる。 c: 必要に応じて身振り手振りや画像などの視覚資料を用いて、聞き手に伝えようとしている。	授業内での活動
		書くこと	a: １年次で学習した内容や現在完了形の用法を理解している。 b: 自分たちの学校についての紹介を自身の経験などを含めた英語で書いている。 c: 自分たちの学校についての紹介を自身の経験などを含めた英語で書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson8 “Smart Farming” （受け身）	聞くこと	a: 主語が何であるか意識して英文の意味を理解することができる。 b: 生活を快適にするテクノロジーに関する英語を聞き、概要を把握している。 c: 生活を快適にするテクノロジーに関する英語を聞き、概要を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 教科書の本文の内容を理解するために必要な語彙や文法の知識を身に付けている。 b: スマート農業について書かれた英文を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えている。 c: スマート農業について書かれた英文を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 受け身の表現・用法を理解している。 b: 教科書の内容や自身で調べた生活を快適にするテクノロジーについて、適切な表現で伝え合っている。 c: やり取りを円滑にするために、自分に必要なメモを準備したり、相手が理解しやすいようにゆっくり話すなどの配慮をしたりしながらコミュニケーションを進めようとしている。	授業内での活動
		書くこと	a: 受け身やこれまで学習した文法・表現を理解している。 b: 生活を快適にするテクノロジーについて、考えたことや感じたことなどを、簡単な語句や表現を用いて英語で書いている。 c: 生活を快適にするテクノロジーについて、考えたことや感じたことなどを、簡単な語句や表現を用いて英語で書こうとしている。	定期考査
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

後期	前期の学習内容の復習 Lesson9 “Food Waste” （比較）	聞くこと	a: 比較を用いた英語を聞いて意味を理解することができる。 b: 食料廃棄の問題についての英文を聞き、概要を把握している。 c: 食料廃棄の問題についての英文を聞き、概要を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 教科書の本文の内容を理解するために必要な語彙や文法の知識を身に付けている。 b: 食料廃棄の問題について書かれた英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えている。 c: 食料廃棄の問題について書かれた英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: これまでに学習した文法事項や表現の用法、比較の用法を理解している。 b: 食料廃棄を減らす取り組みについて、学習した知識を用いて発表したり説明したりしている。 c: 題材について、聞き手に伝わりやすくなるように配慮しながら英語で発表しようとしている。	授業内での活動
		書くこと	a: 比較の用法を理解している。 b: 食料廃棄を減らす取り組みについて、考えたことや感じたことなどを、簡単な語句や表現を用いて英語で書いている。 c: 食料廃棄を減らす取り組みについて、考えたことや感じたことなどを、簡単な語句や表現を用いて英語で書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson10 “William and His Windmill” （関係代名詞） Reading2 “Bailey”	聞くこと	a: 関係代名詞が使われた英語を聞いて、意味を理解することができる。 b: 地域のためにできることに関する英語を聞き、概要を把握している。 c: 地域のためにできることに関する英語を聞き、概要を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 教科書の本文の内容を理解するために必要な語彙や文法の知識を身に付けている。 b: 地域に貢献した人物についての英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えている。 c: 地域に貢献した人物についての英語を読み、内容の概要や書き手の意図を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: これまでに学習した文法事項や表現の用法、関係代名詞の用法を理解している。 b: 教科書の内容や自身で調べた地域のためにできることについて、適切な表現で伝え合っている。 c: やり取りを円滑にするために、自分に必要なメモを準備したり、相手が理解しやすいようにゆっくり話すなどの配慮をしたりしながらコミュニケーションを進めようとしている。	授業内での活動 スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係代名詞の用法を理解している。 b: 地域貢献のために自分ができることについて、考えたことや感じたことなどを簡単な語句や表現を用いて英語で書いている。 c: 地域貢献のために自分ができることについて、考えたことや感じたことなどを簡単な語句や表現を用いて英語で書こうとしている。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度